

平成27年12月22日

安曇野市教育委員会

平成27年12月定例会

会 議 議 案

安曇野市教育委員会

議案第1号	教育部 図書館交流課
平成27年12月22日提出	(課長) 高嶋俊明 (担当) 小林敬治

タイトル	安曇野市明科図書館長及び明科学習館長の任命について
決定を要する事項の内容	任命することによる協議
要旨	<p>堀金図書館長の辞職申し出に伴い、安曇野市図書館条例第3条の規定による後任の図書館長を任命するもの。</p> <p>任期：平成28年2月1日から平成30年1月31日</p>
説明	<p>宮澤純子堀金図書館長が一身上の都合により、平成28年1月31日をもって辞職（任期：平成29年6月30日まで）したい旨の申し出がありました。</p> <p>これを受理し、下記の者を後任の明科図書館長兼明科学習館長に任命し、百瀬佳子明科図書館長を内部異動により堀金図書館長に任命するものです。</p> <p>○安曇野市明科図書館長兼明科学習館長（候補者）（新任）</p> <p>氏名 小笠原 教明 氏（おがさわら のりあき）</p> <p>性別 男</p> <p>年齢 65歳</p> <p>住所 安曇野市穂高有明7401番地15</p> <p>任期 平成28年2月1日から平成30年1月31日まで</p> <p>○内部異動による堀金図書館長の任命（現明科図書館長兼明科学習館長）</p> <p>氏名 百瀬 佳子 氏（ももせ よしこ）</p> <p>年齢 61歳</p> <p>住所 安曇野市豊科1032番地19</p> <p>任期 平成28年3月31日まで</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>安曇野市図書館条例 抜粋 (職員)</p> <p>第3条 図書館及び分館に館長その他必要な職員を置く。</p> <p>2 館長の任期は2年とする。</p> <p>安曇野市学習館条例 抜粋 (職員)</p> <p>第4条 学習館に館長その他必要な職員を置くことができる。</p> </div>

議案第2号	教育部 各課
平成27年12月22日提出	

タイトル	共催・後援依頼について
決定を要する事項の内容	教育委員会の共催・後援についての協議
要旨	学校教育課 後援 1件 生涯学習課 後援 3件 文化課 後援 1件 (詳細 別紙)
<p style="text-align: center;">安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準【抜粋】</p> <p>(定義)</p> <p>第2条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。</p> <p>(2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。</p> <p>(3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。</p> <p>(審査基準)</p> <p>第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>(1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。</p> <p>(2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>(3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>(4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>(5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>(6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p>	

教育部学校教育課 共催・後援台帳

No.	受付日	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H24	H25	H26	所管課意見
22	H27.12.14	第3回グローバルコミュニケーションKYOTO ワークショップ	公益社団法人 全国旅学旅行研 究協会	公益財団法人 全国旅学 旅行研究協会	後援	安曇野市内の中高 生に提案をさせてい ただくため。	12 月 14 日	平成28年 4月1・2日	京都府京都市内	外国人留学生との交流イベント体験・外国 語体験・京都体験の3つの「体験」で、グ ローバル人材としての「グローバル」を 体験し、グローバル社会に飛び立つ中高生の挑戦を 後押しする。	中高生とその両親を対象とした、グ ローバル人材を育てるためのワークショップ、日本 語と参加者とのワークショップ、日本 伝統文化の歌舞伎体験、外国人留 学生とのフットボール体験、企 業人、大学教授、文化人等による基 調講演を行う。	-	-	-	基準第3条2 により可

教育部生涯学習課共催・後援台帳

No.	受付日	所管	件名	申請者	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H24	H25	H26	所管課意見
1028	H27.11.25	社会教育担当	倫理研究フォーラム	一般社団法人倫理研究所	理事長 丸山敏秋	一般社団法人倫理研究所	後援	本事業が、登利を目的とする事業ではなく、公益に資する事業であるため	11月25日	平成28年3月26日(土)	キャセイ文化ホール(長野県松本文化会館)	家庭での子供の教育や親自身の生き方における「つもり」の及ぼす影響についての研究発表等を行い、家族一人一人がいきいきと心豊かにいきっていくために何が大切かを提言する。	研究発表「意思決定科学から見た「つもり」」「現代社会の特殊性」	-	-	-	基準第3条第2項により可
1029	H27.11.26	社会教育担当	内海聡氏講演会「医者いらずの子育てって？～賢いおかんの食選び」	内海聡講演会IN松本実行委員会	堀金和美	内海聡講演会IN松本実行委員会	後援	広く市民の方にご参加いただきたいため	11月24日	平成28年2月2日(火)	あがたの森文化会館ホール	主に子育て中のお母さん向けに講演会をすることで、「食」・「生活習慣」といった子育てや暮らしをより良くしてもらうため。	「食」・「生活習慣」を注視した講演会	-	-	-	基準第3条第2項により可
1030	H27.12.8	社会教育担当	あづみの保育フォーラム	フリースクールひかりの学校 あづみの本校	高林賢	フリースクールひかりの学校 あづみの本校	後援	多くの方にイベントを告知したいため	12月8日	平成28年1月16日(土)	緑山公園研成ホール	安曇野市内の保育所・保育室の活動報告	市内の保育所の現状報告、医療現場からみた子どもの様子などの講演	-	-	-	基準第3条第2項により可

教育部文化課共催・後援台帳

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣意)	開催内容	H26	H25	H24	所管課差異
70	平成27年 12月3日	文化	芥川賞作家 羽田圭介公關 講演会 デビターター 北野 大	明治大学校友 会長野県支部	明治大学校友会長野 野県支部	後援	広く一般に告知をするた め。	12月1日	平成28年 2月13日(土)	深志神社 梅園閣	社会貢献	講演会 演題 「芥川賞受賞までの道のり」 「文学の喜び」 参加人数300人 入場無料 他の後援申請先 松本市、松本市教育委員会、塩尻市教 育委員会、市民タイムス、信越放送	-	-	-	取扱基準第3条第 2項により可

報告事項第 1 号	教育部 生涯学習課
平成 27 年 12 月 22 日提出	(課長) 蓮井 昭夫 (担当係長) 白井 隆昭

タイトル	<p>安曇野市公式スポーツ施設整備計画策定委員会設置要綱及び安曇野市公式スポーツ施設整備計画策定委員会設置要綱の廃止について</p>
	<p>教育長専決による公示</p>
要旨	<p>安曇野市公式スポーツ施設整備計画が本年 6 月に策定され、公式スポーツ施設整備計画策定委員会及び庁内会議の業務が終了したことによる廃止。</p>
	<p>安曇野市教育委員会告示第 19 号 安曇野市公式スポーツ施設整備計画策定委員会設置要綱（平成 26 年安曇野市教育委員会告示第 13 号）は、廃止する。 平成 27 年 12 月 1 日 <div style="text-align: right;">安曇野市教育委員会 委員長 唐木 博夫</div></p> <p>安曇野市教育委員会訓令第 6 号 安曇野市公式スポーツ施設整備計画策定庁内会議設置要綱（平成 26 年安曇野市教育委員会訓令第 5 号）は、廃止する。 平成 27 年 12 月 1 日 <div style="text-align: right;">安曇野市教育委員会 委員長 唐木 博夫</div></p>

報告第2号	教育部 学校教育 課
平成 27 年 12 月 22 日 提出	(課長) 古幡 彰 (担当) 藤澤一渡

タイトル	平成 27 年度中学校部活動運営委員会の委員委嘱について
決定を要する事項の内容	
要旨	安曇野市スクールサポート事業実施要綱第6条第2項の規定に基づき、中学校部活動運営委員会委員を委嘱したものです。 任期:平成 28 年 3 月 31 日まで
説明	<p>安曇野市スクールサポート事業実施要綱（抜粋）</p> <p>（中学校部活動運営委員会）</p> <p>第6条 中学校部活動運営委員会は、次に掲げる事項を行う。</p> <p>(1) 地域、保護者及び学校との連携に関すること。</p> <p>(2) 部活動の抱える課題解決に関すること。</p> <p>(3) 部活動の指導者発掘等に関すること。</p> <p>(4) その他運営委員会の目的の達成に関すること。</p> <p>2 中学校部活動運営委員会は、委員15人以内で組織し、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。</p> <p>(1) 学校関係者 (2) PTA代表者</p> <p>(3) 地域指導者（外部指導者） (4) 教育委員会教育部職員</p> <p>(5) その他教育委員会が必要と認めた者</p> <p>（任期）</p> <p>第8条 第4条から前条までに規定する委員又は地域コーディネーターの任期は、委嘱の日から当該日の属する年度の末日までとし、再任を妨げない。</p> <p>（会長及び副会長）</p> <p>第9条 スクールサポート実行委員会、地域教育協議会及び中学校部活動運営委員会（以下「委員会等」という。）にそれぞれ会長及び副会長を置き、委員が互選する。</p> <p>2 会長は、会務を総理する。</p> <p>3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。</p> <p>○第1回中学校部活動運営委員会の開催（平成 27 年 12 月 8 日） 委嘱書交付、協議事項:中学校部活動運営における課題等について他</p>

平成 27 年度中学校部活動運営委員会委員名簿

No.	氏 名	所属・役職等	備 考
1	宮島 義征(会長)	体育協会常務理事	市体育協会
2	臼井 良臣	スポネット常念会長	指導者
3	内田 寿文	安曇野市サッカー協会指導者	指導者
4	山本 佐知子	市PTA連合会副会長	PTA推薦
5	佐藤 厚彦	豊科北中学校長	校長会推薦(学校長)
6	平沢 重人(副会長)	明科中学校長	校長会推薦(学校長)
7	佐藤 裕美	堀金中学校教頭	校長会推薦(教頭)
8	酒井 健次	穂高東中学校教頭	校長会推薦(教頭)
9	三村 徹	豊科南中学校教諭	校長会推薦(部活顧問)
10	安田 忠久	三郷中学校教諭	校長会推薦(部活顧問)
11	草間 洋平	穂高西中学校教諭	校長会推薦(部活顧問)
12	北條 英明	教育部長	
13	蓮井 昭夫	生涯学習課長	
14	古幡 彰	学校教育課長	

(資料) 運動部活動の運営・基準等

生徒数は 5月1日 現在

質問	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	
1 部活動への参加	自由	自由	自由	自由	自由	自由	自由	
3 仮入部日数	12日	10日	5日	3日	9日	4日	3日	
5 職員会運営方針の検討	○	○	○	○	○	○	○	
6 放課後の充実のための工夫	○	○	予定	していない	○	○	○	
7 顧問の校内研修 体罰	○	○	○	○	○	○	○	
8 学校評価項目	なし	○	○	○	○	○	○	
11 保護者懇談会の実施	○	○	○	実施の部もある	○	○	○	
12 部活参観日	○	○	○	していない	○	○	○	
13 方針の説明周知	○	○	○	○	○	○	○	
15 計画立案	顧問	顧問	顧問	顧問	顧問	顧問	顧問	
16 意見を取り入れた計画	部毎	○	○	○	部毎	部毎	○	
18 総活動時間の確保	○	○	○	○	○	○	○	
19 休養日	水	水	水	水	月	月	月	
運営委員会回数	1	1	3	2	2	2	2	
外部指導者人数	7	4	5	5	4	4	1	

【学校別・部活動別部員数】

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	計
■全生徒数	482	497	448	327	325	565	225	2,869
陸上競技 男子	10	24	15		21	24		94
" 女子	13	18	18		17	31		97
男子バレー	18	17	21			19		75
女子バレー	27	16	16	19	14	17	17	126
男子バスケ	35	39	35	19	37	21	27	213
女子バスケ	16	18	15	21	13	15	20	118
サッカー	45	52		43		44		184
女子	4	2		1				7
野球	18	17	13		13	21	18	100
女子	2		1					3
男子ソフトテニス	42	39	50	42		39		212
女子ソフトテニス	27	27	27	25	16	24	11	157
男子卓球	16	28		16	24	29	27	140
女子卓球	10	17		10	14	23	8	82
男子柔道			11			8		19
女子柔道			4			9		13
男子剣道	7	14	8		9	8		46
女子剣道	5	10	4		1	9		29
計								1,715
合唱 男子	1					2		3
" 女子	13					26		39
吹奏楽 男子	7	8	10	5	3	10	4	47
女子	38	39	44	32	27	59	25	264
美術・工芸 男子	8	1	4	5	5	2	9	34
" 女子	28	36	34	10	19	29	5	161
理科・科学・環境男子			15			20		35
" 女子			4			6		10
計								593

中学校部活動に関するアンケート

(市教委調査) 期間 10月9日～10月13日

1 朝の部活動について

【朝の運動部活動】学校教育の一環として行われる運動部活動として、始業前に顧問の指導のもと部員全員を対象に行う活動。なお、生徒が自主的に行う朝の活動とは異なる。(長野県教育委員会：中学生期のスポーツ活動の指針より)

①夏季大会・コンクール前

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	計
行った	○	○	○	○	○	○	○	7

②新人大会・コンクール前

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	計
行った	○	○	○	○	○	○	○	7

③保護者への周知方法と保護者の理解の様子について

- 保護者宛て案内を配布し周知。概ね理解していただいている。
- 年度当初に、本校部活動方針を全家庭に配布し理解を得ている。
- 夏季大会は全校生徒に通知。新人戦は各部からの連絡。保護者からの問い合わせは無い。
- 各部で一ヶ月の予定表を出して周知している。
- 家庭通知による周知。ご理解頂けている。
- 各部ごと通知している。昨年度末、保護者に直接説明したので理解を得ている。
- 来入生保護者への説明。年度当初、学校からの通知、各部からの通知。現段階での学校への問い合わせは無い。

2 朝の活動について

①自主練習を認めている

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	計
自主練習	○	○	○	○	○	○	○	7

②どの位の生徒が朝の自主練習に取り組んでいますか。

全部員の _____ %位 全生徒の _____ %位

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	全体
部員の参加率%	65	70	70	80	90	90	80	65～90
全生徒の%	60	60	55	70	40	80	60	40～80

3 「朝の部活動」や「朝の活動」での問題点はありますか。

- 自主練習という形で行っている。来る生徒と来ない生徒がいて部活動としての練習が行えないことが多い。
- 自主練習の実施方法がよく分からない。どの程度の活動が自主練習になるのか。顧問はどの程度に関わればよいのか等。
- 教室棟での生徒指導上の問題が増え職員の負担が増えた。自主練習にしたことで良いことは何も感じない。
- 特になし。
- 夏場の開始時刻を早めて良いのではないか。(例 7:00)

4 部活動延長の社会体育

【運動部活動の延長として行われている社会体育活動】

運動部活動と同様の活動が連続または近接して行われるもので、保護者や地域のスポーツ指導者等が運営主体になっているが、主には、運動部活動と同じ部員、同じ指導者によって構成されている。運動部活動の活動時間をより長く確保したり、練習試合や各種大会参加のために行われている例が多く、地域において実施されている「社会体育活動」（総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、市町村教育委員会や郡市体育協会、各競技団体等が行う活動や、スイミングクラブ、テニススクール、サッカークラブチーム等の各種スポーツクラブ）とは異なる。

学校週5日制の導入時に休日の部活動時間を確保するため行われてきたが、近年、平日の放課後に活動が拡大され、長時間に及ぶ活動による生徒への負担が危惧される。万が一の事故等が起こった場合は、その責任の所在が保護者や指導者にあるのか、または学校にあるのか、その判断が曖昧な状態にある活動である。（長野県教育委員会：中学生期のスポーツ活動の指針より）

①部活動への一本化ができない組織がありますか。

穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科	全体
なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

5 希望者が既存の競技団体やスポーツ少年団等へ参加していますか。

例 男子バレー⇒協会バレーボール教室 野球⇒スポ少〇〇 卓球⇒〇〇少年団

加入団体等の名称 □は部活動があり \は部活動なし

	穂高東	穂高西	豊科北	豊科南	堀金	三郷	明科
陸上	□	□	安曇野かけっこクラブ	\	安曇野かけっこクラブ	□	\
男バスケ	□	□	□	□	□	□	協会バスケット教室
女バスケ	□	□	□	□	スポネット常念	□	協会バスケット教室
男バレー	安曇野・東筑バレーボール教室	□	安曇野・東筑バレーボール教室	\	\	安曇野・東筑バレーボール教室	\
女バレー	安曇野・東筑バレーボール教室	□	安曇野・東筑バレーボール教室	安曇野・東筑バレーボール教室	安曇野・東筑バレーボール教室	安曇野・東筑バレーボール教室	□
野球	□	□	豊科野球クラブ	\	□	□	スポ少明科野球クラブ
サッカー	□	□	\	体育協会豊科南FC	\	スポ少	\
剣道	□	□	豊科剣道スポーツ少年団	\	堀金スポーツ少年団	三郷少年剣道クラブ	\
柔道	□	\	スポーツ少年団豊科柔道	\	\	三郷少年柔道クラブ	\
卓球	穂高卓球研究会	卓球研究会	□	□	堀金JTC	三郷TC	豊科スポーツ少年団/穂高卓研
テニス	しゃくなげ	□	□	□	□	スポ少	□

	ソフトテニス スクラブ						
--	----------------	--	--	--	--	--	--

6 上記団体に加わらず、本年度新たな団体を立ち上げた組織がありますか。
全中学校 無し

7 部活動の方針・外部指導者の活用・体罰、セクハラ等の問題・体育施設の利用等について課題がありますか。

【部活動の時間確保について】

○冬期の部活動の時間確保が難しい。帰宅時の安全が図られる条件や状況が明確でない事や、条件によって活動できる生徒とできない生徒に分かれてしまい指導が難しいと感じている。

【朝の活動について】

○朝の自主練習と朝の部活動の区別が難しいと感じている。

【外部指導者との連携について】

○部活動への一本化に伴い、外部指導者と連携を取るのが難しくなっていると感じる。
○外部指導者は年度当初に学校長と面談するなど体制を整えたい。

【体育施設について】

○南中から南社会体育館が遠いため、簡単には利用できない。市内の他校と比べ不公平であると感じる。

報告事項第3号	教育部
平成27年12月22日提出	(課長) (担当)

タイトル	安曇野市議会 平成27年12月定例会の結果について
要旨	平成27年安曇野市議会12月定例会が終了しましたので、その結果について報告するものです。
1 会期等について	11月24日(火)～12月17日(木)
2 代表質問	12月3日(木) ()内は発言議員 ※教育委員会関係について
信誠会 (宮下明博議員)	社会資本整備に向けた財政運営は 自主財源を捻出する施策(穂高プールを廃止し、穂高広域焼却施設の 余熱利用で年間利用できる温水プール)
政和会 (平林徳子議員)	市長の政治姿勢について 教員配置の新制度について/英語教育について/教育ビジョンにつ いて/小中学生の暴力・いじめ・児童虐待について/本市の現状につ いて
公明党 (小松芳樹議員)	地方創生と組織体制について 公民館事業が市民生活部に移行した事業について(28年度の組織と 職員配置の体制について)/保育園・幼稚園・小学校・中学校現場での 加配の体制/28年度における加配の計画/現状、加配の人数の変遷、 来年の見通し
日本共産党 安曇野市議団 (松澤好哲議員)	安曇野市の財産 安曇野市の歴史の編纂(今日あるのも先人の苦勞の賜物でありその 営みが今日を築いている)/拾ヶ堰200年顕彰とかんがい世界遺産へ・ 文化継承/保存収集・学芸員・集積庫・調査員
3 一般質問	12月4日(金)、7日(月) 2日間
一志信一郎議員	東金市との生涯学習の取り組みについて (本市の高校と東金市の城西国際大学・県立農業大学との交流につ いて)
中村今朝子議員	「もったいない」の心を持つことについて (環境教育について/学校給食の残量の状況・処理方法について)
竹内秀太郎議員	豊科南部総合公園『総合体育館』の基本構想について (総合体育館の位置づけについて/体育館建設場所と駐車場の規模に

	ついて／開館後の維持経費、管理運営も考えた基本構想の策定を)
井出勝正議員	総合戦略と市政の問題について (図書館や学校図書館の民営化について／県が進めようとしている「青少年育成条例」について)
宮澤豊次議員	安曇野市新市立博物館構想について
藤原正三議員	消費者教育の実施状況 (社会教育として／学校教育での位置づけ)
増田望三郎議員	市民が納得のいく総合体育館の建設を (総合計画を始めとする各関連計画との整合性は／実施設計の前に行 政、議会、市民が計画をしっかりと議論すべき)
内川集雄議員	ホストシティ・タウン構想と県立明科高校について (親水スポーツの拠点明科龍門淵公園前川とカヌーに関して／市が保 有するカヌーの活用状況は)

4 福祉教育委員会 12月10日(木)

5 議案等の審査結果について(教育委員会関係)

(1) 以下の議案4件(関連議案含む)については、原案どおり可決されました。

議案第149号 安曇野市中間教室設置条例の一部を改正する条例(学校教育課)

議案第150号 安曇野市図書館条例の一部を改正する条例(図書館交流課)

議案第151号 平成27年度安曇野市一般会計補正予算

議案第164号 身体事故に係る損害賠償について(生涯学習課)

報告事項第4号	教 育 部 各 課
平成27年12月22日提出	

タイトル	後援依頼の教育長専決分の報告について
要旨	生涯学習課 8件 文化課 1件
<p style="text-align: center;">安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準 (審査基準)</p> <p>第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>(1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。</p> <p>(2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>(3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>(4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>(5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>(6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p> <p><u>(教育長の専決範囲)</u></p> <p>第4条 後援の承認について、教育長が専決できる行事は次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 前条第1項に規定する行事</p> <p>(2) 過去に教育委員会が承認した行事（団体又は行事が、前条第2項の規定を満たしているか判断し難いものは除く。）</p>	

教育生涯学習課共催・後援台帳

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H26	H25	H24	所管課意見
127	H27.11.11	スポーツ推進担当	平成27年度小学生ハレーボール大会アブルブスこやか杯	安芸野市東筑小学 総務委員長 中村 吉之 競技委員長 山崎 健一	安芸野小学 生ハレーボール連盟	後援	安芸野市の体育施設や教育委員会、学校施設を借りて大会を開催する。開催地内児童の親睦とハレーボールによる体位向上と体力養成を図る。	11月11日	平成27年12月13日(日)	○	過去承認	○	11月18日	徳高総合体育館、徳高東中学校、徳高西中学校、勤労者総合スポーツ施設体育館、勤労者総合体育館、豊後市体育館、豊後市小中学校体育館、豊後市南中学校体育館	ハレーボールを通じて、安芸野地区とほかの地区児童の親睦を図る。ハレーボールによって小学生の体位向上と体力養成につとめる。ほか	小学生ハレーボール大会。 競技方法: リーンポジション・1人ナメット方式、フリースロー・射撃・6人制競技。規則により実施。 参加料: 1チーム3,000円	○	○	○	徳高第4条第2号により可
128	H27.11.25	社会教育担当	2015年度日本臨床発達心理士会安芸支部講演会	支部長 神尾 誠男 支部副 長 山崎 健一	日本臨床発達心理士会 安芸支部	後援	より多くの福祉・医療・教育関係者の参加を促すため。	11月25日	平成28年2月7日(日)午後1時~午後4時20分	○	過去承認	○	11月27日	安芸野市役所4階大会議室	講師の講演会を開催し、福祉・医療・教育関係者の見識を広げる機会として併せて臨床発達心理士の体位向上と体力養成を図る。	講演会 来賓: 宍倉博樹氏、発達障がいへの「愛の器」平子由子氏による支援 講師: 米澤 好史 さん 参加料: 1,000円	○	○	○	徳高第4条第2号により可
129	H27.11.27	スポーツ推進担当	平成27年度中芸地区スポーツ少年団競技別交流会(柔道)	本部長 加々美 浩一 本部長 加々美 浩一	(公野)長野県体育協会 長野県スポーツ少年団	後援	スポーツ競技別交流会の意義をより高く評価いただくため。	11月25日	平成28年1月24日(日)	○	過去承認	○	12月1日	豊科武道館 柔道場	試合を通じて交流して柔道の輪を広げ、スポーツ少年団活動の活性化と競技力向上を図る。	27年度スポーツ少年団登録団員で中芸地区の各市町村スポーツ少年団別、男女別個人戦。 参加料: 1人300円	○	○	○	徳高第4条第2号により可
130	H27.11.27	スポーツ推進担当	平成27年度中芸地区スポーツ少年団競技別交流会(卓球)	本部長 加々美 浩一 本部長 加々美 浩一	(公野)長野県体育協会 長野県スポーツ少年団	後援	スポーツ競技別交流会の意義をより高く評価いただくため。	11月25日	平成28年1月17日(日)	○	過去承認	○	12月1日	徳高総合体育館	試合を通じて交流して選手の輪を広げ、スポーツ少年団活動の活性化と競技力向上を図る。	27年度スポーツ少年団登録団員で中芸地区の各市町村スポーツ少年団別、男女別個人戦。 参加料: 1人300円	○	○	○	徳高第4条第2号により可
131	H27.12.1	社会教育担当	「徳田 敏」講演会	会長 望月 文規	徳高地域青少年育成連絡協議会	後援	多くの方に聞いてほしい講演であるので、徳高地域以外の中学校保護者へも案内を出したい。後援をお願いしたい。	12月1日	平成28年3月7日(日)	○	過去承認	○	12月1日	徳高会館講堂	青少年の健全育成に向け、中高生及びその保護者、他一般の方を対象に生きていくうえで、大事にしたいことについて考える機会とする。	「こころ元気研究所」所長 徳田 敏さんの講演会。入場無料・申込み不要。	○	○	○	徳高第4条第2号により可
132	H27.12.7	スポーツ推進担当	第22回安芸野市ジュニア卓球講習会	会長 西村 義夫	安芸野卓球連盟	後援	市内小・中・高校生の健全育成と卓球競技の発展に資するため、後援をお願いしたい。	12月2日	平成27年12月26日(土)	○	過去承認	○	12月9日	徳高総合体育館	市内居住の小・中・高校生卓球部員を対象として、技術の向上を図ると共に、県中学校新人大会に向けて団体戦、選手100名、講師20名程度の参加予定。	市内居住の小・中・高校生卓球部員を対象として、技術の向上を図ると共に、県中学校新人大会に向けて団体戦、選手100名、講師20名程度の参加予定。	○	○	○	徳高第4条第2号により可
133	H27.12.7	スポーツ推進担当	第22回ジュニア安芸野卓球選手権大会(中学生)	会長 西村 義夫	安芸野卓球連盟	後援	中芸地区の生徒と卓球を通じて、情報交換により教養を深めるため。	12月2日	平成28年1月24日(日)	○	過去承認	○	12月9日	徳高総合体育館	卓球競技を通じて、各地域との交流、親睦をはかり、且つ卓球の普及拡大、卓球技術の向上を目指す。	競技種目: 中学校1学年男子の部・女子の部、中学校全学年男子の部・女子の部 競技方法: 各種目とも1人ナメット(一部リーグシステム)5ゲームマッチ 参加料: 1人600円	○	○	○	徳高第4条第2号により可
134	H27.12.7	スポーツ推進担当	平成27年度中芸地区冬季高校大(卓球競技会)	倉田 誠司	長野県卓球連盟 中芸支部	後援	中芸地区高校生の公式大会のため。	12月1日	平成28年3月6日(土)	○	過去承認	○	12月9日	徳高総合体育館	中芸地区高校生の大会が冬期間になりにくい。地区全体の技術力向上を目指し開催いたします。	競技種目: 男子ダブルス・女子ダブルス、男子シングルス・女子シングルス 競技方法: 予選リーグ、決勝トーナメント方式	○	○	○	徳高第4条第2号により可

教育部文化課共催・後援台帳

(平成27年12月定例会専決事項)

所管	申請者	主催者	協賛	申請理由	申請日	開催日	審議状況	理由	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H26	H25	H24	所管課意見
69	平成27年11月18日 文化	はなまゆか 力の魅力	ムジカコンバス 後援	志摩市内での情報発信(チラシ等配布)のため。	11月15日	平成28年3月18日(金)	○承認	過去承認	11月20日	松本市音楽文化ホール	観覧ハーモニカ(および他の楽器)によるコンサート	コンサート (観覧ハーモニカ・ピアノ・エレキギター) 入場料: 2,000円 他の後援申請先: 松本市、穂高市、報道機関 ※H27年度、後援有(7月)	-	-	-	取捨基準等4 案第2号により 可

報告事項第5号

平成27年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

〈学校教育課〉

教育総務係

事業 (懸案事項)	現況	今後の取り組み 備考
教育要覧の作成	安曇野市教育大綱を策定したことから、内容を再確認し近日中に作成予定。(案別添)	平成28年度については、早期の発行に向け対応中。
奨学金制度の創設	県内19市の内、奨学金制度を設けていない市は4市のみとなっている。 ふるさと寄付の有効活用として、平成29年度入学者からを対象に市の奨学金制度の創設を研究中。 (目的・対象者) 成績優秀で向上心がありながら、経済的な理由により高等学校又は大学等への修学が困難な生徒を支援する。	制度設計(市独自内容を含め)研究し、安曇野市奨学金貸与条例及び安曇野市奨学金貸与条例施行規則(教育委員会規則)を平成28年6月議会議定例会上程を前提に進める。
平成28年度非常勤職員の募集	12月2日発行 広報あづみの お知らせ版により、市非常勤職員を募集 雇用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日(短期含む) 教育委員会関係募集職種： (学校教育課) 学校等事務、学校図書司書、学校庁務員、 学校給食調理員 (文化課) 一般事務 (図書館交流課) 図書館司書	1月上旬中旬に面接を実施し、雇用事務を進める。 学校配置講師については、学校長要望を精査し必要な対応を進める。 (加配の成果が求められている。)
全国総合文化祭 長野県大会	開催日：平成30年8月7日(水)～11日(土)5日間 開催内容：県内18市町村で開催 安曇野市では写真部門を開催。 会場：豊科近代美術館、交流学習センターきぼう、豊科公民館を予定 参集人員(予定)：生徒 500～600人程度、顧問 300人程度	開催に当たって、県教育委員会教学指導課と必要な調整を進める。 報道資料：別添

教育指導室

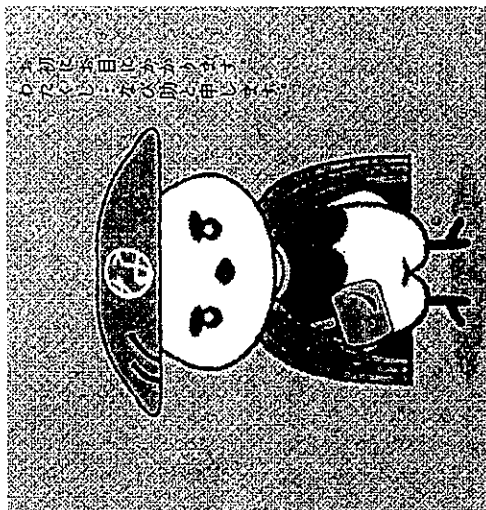
事業 (懸案事項)	現況	今後の取り組み 備考
教育支援センター規則の制定について	安曇野市中間教室設置条例の一部を改正する条例により、安曇野市教育支援センター条例となり、平成28年4月1日より中間教室を豊科公民館に置き、適応指導教室として運営されることとなる。 これにより公民館に以前より置かれている教育相談室との連携が取りやすい体制となり、ここに不登校支援コーディネーターが行うスクールソーシャルワーク機能も位置づけ、より機能的に適応指導、教育相談への対応が可能となる体制としていく。	安曇野市中間教室管理規則を、安曇野市教育支援センター管理規則とし、1月22日(金)の法規審査委員会での審査、1月の定例教育委員会での協議予定。

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
教員の資質向上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・11月30日(月)15:00~16:50、堀金総体にて開催。安曇野市校長会と共催で実施。 ・講師は、特別支援教育のスペシャリスト月森久江先生。(東京杉並区立済美教育センター指導教授、早稲田大学大学院非常勤) ・演題「特性をもつ子どもへの理解と教師のアンガーマネジメント」とした。特性を持つ児童生徒への対応がわからない、指導がうまく回らないことへの苛立ちなど日々の課題にもつながるタイムリーな内容で、好評だった。 ・小中学校の教職員に幼保30名を加え、参加者は313名。 	<ul style="list-style-type: none"> ・反省をまとめ中。 次年度は、授業時間に負担をかけないように、開催時期等を含め検討。
安曇野市中心身障がい児就学相談委員会	<p>4~5月にかけ、調査員による昨年度就学相談にかかった小中新1年生の経過観察を実施。子どもの姿から昨年の判定結果を振り返った。</p> <p>【園児就学相談】</p> <p>各園にて観察後、保護者・園・小学校・調査員との4者懇談を実施。</p> <p>第1回 6月 年長・年中園児60名</p> <p>第2回 11月 年長園児53名</p> <p>【小学校6年生の進学に伴っての就学相談】</p> <p>各校校内就学相談委員会の判定を受け、市就学相談委員会で判定43名</p> <p>【判定の確定】</p> <p>7月・11月の5地区別小委員会を経て、11月の本委員会で判定を確定。(内再判定2件)</p> <p>特別支援学校判定 年長児8名、小6児童2名 計10名(予定)。</p> <p>【在籍児童(6年生を除く)・生徒の入退級】</p> <p>年間3回の就学相談本委員会で判定。7月・11月実施 計39名。</p> <p>※年々委員会での判定数が増加し、自情障学級入級が多い。また、ここ数年の園児の就学相談の増加が著しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、個々の判定報告書を作成中。 1月前半には、在籍園学校および入学校に送付し、次年度の支援に生かしていきたい。 ・1月の本委員会も例年25人前後判定申し込みが予想される。今年度の判定数は総合計160名の見込み。 ・加配対応等について、現在学校要望について精査中。

学校給食担当

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
学校給食	<p>平成27年4月1日の組織改編に伴い、幼稚園の所管を補助執行により福祉部に移管しましたが、給食事務については北部学校給食センター穂高幼稚園分室で調理中。平成28年度以降、市内保育園同様調理を外部委託予定のため、安曇野市学校給食センター条例の一部改正が必要となる。</p> <p>同時に、安曇野市学校給食センター運営委員会規則、安曇野市学校給食費会計事務処理規程について見直しを実施中</p>	<p>条例 3月議会上程予定。</p> <p>規則 条例改正案と合わせ1月の法規審査委員会に図り、1月の教育委員会定例会に協議案件として提出予定。</p> <p>規程 内容精査後早期の公示。1月定例会で報告</p>

18年総文祭 主役はキミたち



県教委、中学生にPR強化

文化部のインターハイとも呼ばれ、2018年に県内で初開催される「全国高校総合文化祭」（総文祭）のテーマなどが決まった。全国から計18万人の参加が見込まれ、県教育委員会も、実際に活動の中心となる中学生に向けたDVDを制作したり配布したりするなどPRに力を入れている。

県内初開催 18市町会場

県教委教学指導課によると、42回目となる総文祭は、18年8月7〜11日（5日間）に県内18市町で開催される。全国3千校から2万人の生徒が参加し、ほか引率教員4千人、観覧者10万人以上を想定している。

8月7日は総会開会式。パレードが松本市であり、同日から11日まで演劇や合唱、吹奏楽、写真、放送など19部門の演奏・演技発表や優秀作品の展示がある。開催県が独自に設ける部門では特別支援学校、

教育 2015

福祉・ボランティア、ダンスなど9部門を用意する。

11月にあった有識者らの準備委員会で正式決定した大会愛称は「2018 信州総文祭」。テーマは歴代高校2年、松宇屋泉さんの作品で「みみずかる信濃に若木は深い森を深める山脈渡る風に種子を拡げて」。中高生からの応募総数736人、870作品の中から高校生や教員らの審査を経て選ばれた。

「みみずかる」は信濃にかかる枕詞で、松宇さんは「高校生を競い伸びる木々に、県の多様な文化を森

キャラクターに決まった「信州なび助」

全中学にDVD配布・マスコット決定

林の豊かさに、伝統文化の継承を風に、新たな文化の発信を種子にたとえた」という。特別審査員を務めた「ALWAYS 三丁目の夕日」などの山崎貴盛著（松本市出身、松本県ヶ丘高OB）は、「みみずかる」という古めかしい言葉が、新鮮さを感じさせる」とコメントしている。

また、マスコットキャラクターには、県の鳥ライチョウをモチーフにした県公式観光携帯サイトのキャラクターだった「信州なび助」を採用。12年11月に「アルケム」と交代し、現在は「無職」だが、総文祭で「復活」を果たすというストーリーが高校生らの共感を得た。

中学生にアピールするためのDVDを作ったのは、岡谷南高放送部。「あなたが主役」といったトーンを前面に出したドラマ仕立てで、「良い出来です」（教学指導課の担当者）。県内の全中学校に配布したという。

いまの中学3年生が高校に入学する来年度からは、準備段階から実行委員会へと移行し、活動も本格化する。県内から募集した現在20人の高校生主体の委員会も増員していく予定だ。

（北沢祐生）

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考																												
成人式	<p>○第1回実行委員会 8月18日 役割分担について</p> <p>○第2回実行委員会 10月24日 テーマ、アトラクションについて</p> <p>○案内状送付 11月5日 対象者 1,028人 (男525、女503) 参考平成27年対象者1,155人 出席者843人 (出席率73.0%)</p> <p>○第3回実行委員会 11月22日 テーマ：踏み出せ ～ゆとりなんて関係ない!～ アトラクション：“ゆ”とり 棒グラフ</p> <p>○来賓への案内通知 11月25日 対象者63人</p>	成人式 平成28年1月10日																												
安曇野検定	<p>○打ち合わせ会議</p> <table border="1" data-bbox="347 801 1038 891"> <tr> <td>4月21日</td> <td>内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座</td> </tr> <tr> <td>6月9日</td> <td>内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座</td> </tr> </table> <p>○ブラッシュアップ講座</p> <table border="1" data-bbox="347 936 1038 1458"> <tr> <td>前期① 5月28日</td> <td>場所：穂高公民館 開削200年記念拾ヶ堰をどう伝えるか 講師：中島 博昭 氏 参加者10人</td> </tr> <tr> <td>前期② 6月25日</td> <td>場所：穂高公民館 ワークショップ・拾ヶ堰で何を学びどう活かすか 講師：宮崎 崇徳 氏 参加者10人</td> </tr> <tr> <td>前期③ 7月26日</td> <td>現地学習</td> </tr> <tr> <td>前期④ 9月13日</td> <td>成果の発表</td> </tr> <tr> <td>後期① 10月28日</td> <td>穂高公民館</td> </tr> <tr> <td>後期② 11月26日</td> <td>きぼう</td> </tr> <tr> <td>後期③ 1月24日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>後期④ 3月13日</td> <td></td> </tr> </table> <p>○安曇野を知る講座（検定準備講座兼）告知 7月8日 広報あづみのNo210</p> <table border="1" data-bbox="347 1547 1038 1899"> <tr> <td>① 7月20日</td> <td>場所：豊科郷土博物館 31人参加 企画展講座「あづみの食文化最前線」とギャラリートーク</td> </tr> <tr> <td>② 9月2日</td> <td>場所：国営アルプスあづみの公園 38人参加 穂高古墳群F9号墳（二つ塚）発掘調査見学</td> </tr> <tr> <td>③ 9月9日</td> <td>（台風接近のため中止） 穂高・宮城地区の文化財を訪ねる</td> </tr> <tr> <td>④ 10月7日</td> <td>場所：堀金下堀地区 26人参加 堀金・下堀地区の文化財を訪ねる</td> </tr> </table> <p>○問題作成・採点業務委託 入札 7月1日</p> <p>○平成27年度 安曇野検定告知及び受検者募集 10月13日～12月11日</p>	4月21日	内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座	6月9日	内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座	前期① 5月28日	場所：穂高公民館 開削200年記念拾ヶ堰をどう伝えるか 講師：中島 博昭 氏 参加者10人	前期② 6月25日	場所：穂高公民館 ワークショップ・拾ヶ堰で何を学びどう活かすか 講師：宮崎 崇徳 氏 参加者10人	前期③ 7月26日	現地学習	前期④ 9月13日	成果の発表	後期① 10月28日	穂高公民館	後期② 11月26日	きぼう	後期③ 1月24日		後期④ 3月13日		① 7月20日	場所：豊科郷土博物館 31人参加 企画展講座「あづみの食文化最前線」とギャラリートーク	② 9月2日	場所：国営アルプスあづみの公園 38人参加 穂高古墳群F9号墳（二つ塚）発掘調査見学	③ 9月9日	（台風接近のため中止） 穂高・宮城地区の文化財を訪ねる	④ 10月7日	場所：堀金下堀地区 26人参加 堀金・下堀地区の文化財を訪ねる	<p>○平成27年度 安曇野検定 平成28年1月31日(日)</p> <p>【申込者】</p> <p>一般の部 基礎編 86人 一般の部 上級編 30人 (重複受検 9人)</p> <p>(ジュニアの部の申し込みは 12/24日まで受付)</p>
4月21日	内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座																													
6月9日	内容：ブラッシュアップ講座・安曇野検定準備講座																													
前期① 5月28日	場所：穂高公民館 開削200年記念拾ヶ堰をどう伝えるか 講師：中島 博昭 氏 参加者10人																													
前期② 6月25日	場所：穂高公民館 ワークショップ・拾ヶ堰で何を学びどう活かすか 講師：宮崎 崇徳 氏 参加者10人																													
前期③ 7月26日	現地学習																													
前期④ 9月13日	成果の発表																													
後期① 10月28日	穂高公民館																													
後期② 11月26日	きぼう																													
後期③ 1月24日																														
後期④ 3月13日																														
① 7月20日	場所：豊科郷土博物館 31人参加 企画展講座「あづみの食文化最前線」とギャラリートーク																													
② 9月2日	場所：国営アルプスあづみの公園 38人参加 穂高古墳群F9号墳（二つ塚）発掘調査見学																													
③ 9月9日	（台風接近のため中止） 穂高・宮城地区の文化財を訪ねる																													
④ 10月7日	場所：堀金下堀地区 26人参加 堀金・下堀地区の文化財を訪ねる																													

事業 (懸案事項)	現況	今後の取り組み 備考
公民館条例・規則 改正	○安曇野市公民館条例 平成 27 年 安曇野市議会 9 月定例会 議決 9 月 28 日(施行日 平成 28 年 3 月 1 日) ○公民館担当者打ち合わせ会議 11 月 5 日	○公民館管理規則の改正 法規審査委員会 1 月 22 日 教育委員会定例会 1 月 25 日 【主な内容】 ・ 1 時間あたりの使用料への変更に 伴う申請書・許可書の変更 ・ 使用料の納付書の廃止 ・ レシートでの領収書への変更

社会教育担当 (青少年)

事業 (懸案事項)	現況	今後の取り組み 備考
青少年センター TEL62-4565	○10 月 7 日 センターだより第 3 号発行 ○10 月 14 日 先進地視察 (長野市少年育成センター) ○10 月 20 日 県補導センター所長研修会 (千曲市) ○10 月 30 日 中信 4 市補導センター連絡会議 (塩尻市) ○11 月 14 日 長野県青少年健全育成県民大会 (上田市) ○12 月 21 日 街頭巡回 (豊科、穂高、堀金地域)	3 月 運営委員会 12 月、3 月 街頭巡回 2 月 6 日 青少年センター講演会
安曇野こども映画 教室	○8 月 22 日 第 4 回 内容: 映画撮影 (穂高神社、穂高駅前商店街) ○9 月 12 日 第 5 回 内容: 映画撮影 (近代美術館、穂高南小学校) ○10 月 24 日 第 6 回 オールラッシュおよび編集 ○11 月 14 日 第 7 回 編集仕上げ ○11 月 28 日 こども文化祭にて完成披露試写会	12 月中 松本商店街映画祭へ出品 予定

スポーツ推進担当

社会体育総務費事業

事業 (懸案事項)	現況	今後の取り組み
スポーツ推進委員会 予算額: 2,412 千円		3 月下旬 第 3 回スポーツ推進委員会全体会
スポーツ推進審議会 予算額: 137 千円		
各種競技会及び発表会出場者激励 金交付事業 予算額: 1,000 千円	○11 月末現在 申請件数: 57 件 交付額: 690 千円	
市民スポーツ祭 予算額: 1,500 千円		1 月下旬 市民スポーツ祭実行委員会

事業(懸案事項)	現況	今後の取り組み
スポーツ教室等 予算額：7,319千円	○第3期スマイルステップ教室 11月25日～全10回 30人参加 場所：堀金公民館 ○第2期ニュースポーツ教室 11月18日～全10回 24人参加 場所：豊科勤労者総合スポーツ施設	○コーディネーショントレーニング体験会・学ぶ会 開催日：2月27日 場所：穂高総合体育館 講師：日本コーディネーショントレーニング協会認定指導員 ○スポーツ指導者講習会 開催日：2月6日 PM2時～ 場所：堀金総合体育館 講師：伊那西高校新体操クラブ 監督 橋爪みすず
安曇野市体育施設の管理及び運営等に関する見直しについて	11月～ 関係団体に周知	
公式スポーツ施設整備計画	11月19日 第2回公式スポーツ施設整備推進庁内プロジェクトチーム会議開催	12月25日 第3回公式スポーツ施設整備推進庁内プロジェクトチーム会議開催予定

社会体育施設管理費

事業(懸案事項)	現況	今後の取り組み
有明運動場トイレ整備工事	11月24日 トイレ棟整備工事着工 12月7日 トイレ下水道管渠工事契約	1月中旬 トイレ下水道管渠工事着工 3月中旬 トイレ棟整備工事竣工予定 3月中旬 トイレ下水道管渠工事竣工予定
堀金総合体育館外壁改修工事	12月3日 外壁改修工事打合せ	12月24日 外壁改修工事打合せ予定 1月29日 外壁改修工事竣工予定
穂高会館非常電源装置蓄電池交換整備工事	12月11日 非常電源装置蓄電池交換整備工事終了	12月25日 非常電源装置蓄電池交換整備工事 竣工検査

平成 27 年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

〈文化課〉

文化振興係

文化振興事業

事業 (懸案事項)	現 況	今後の取り組み 備 考
文化振興計画 進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・中間評価調査業務（アンケート業務） 第一企画株式会社（長野市）に委託（～平成 28 年 1 月 31 日） ・庁内関係各課の施策とりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内に中間評価とり まとめ
安曇野市美術館 博物館連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ミュージアム：28 年 1 月 22 日（金） 明北小学校 1 月 27 日（水） 三郷中学校 ・出前展覧会：28 年 1 月 24 日（日） 穂高交流学习センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との詳細調整 ・出前展覧会広報
第 5 回田淵行男 賞写真作品公募	<ul style="list-style-type: none"> ・募集受付：28 年 1 月 6 日（火）～2 月 29 日（月） ・審査：28 年 3 月 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報
「安曇野文化」 刊行	<ul style="list-style-type: none"> ・「安曇野文化」第 17 号（秋号）編集・印刷（11 月末発行） ・18 号：28 年 2 月末発行予定の編集 	
指定管理施設修 繕他	<ul style="list-style-type: none"> ・近代美術館展示室等の漏水対策工事 工期：11 月 9 日（月）～1 月 22 日（金） ・近代美術館空調設備修繕 12 月 11 日（金）完了 ・近代美術館漏水検査・修繕 12 月 7 日（月）修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館事業との調整
安曇野市美術資 料等選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・「安曇野市附属機関等の設置及び運営に関する指針」の全部改 正に伴い、要綱設置の本委員会について条例化（規則の整備）を 検討。 ・3 月議会及び 3 月定例教育委員会での改正を予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1 月定例教育委員会で原 案付議（予定）。

高橋節郎記念美術館事業

「そば猪口ア ート公募展」	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回展 瀬戸市新世紀工芸館：12 月 5 日（土）～1 月 24 日（日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県白鷹町文化交流 センター「あゆむ」： 平成 28 年 3 月
「第 11 回北穂高 芸術展」	<ul style="list-style-type: none"> ・期日 11 月 21 日（土）～12 月 6 日（日） ・実行委員会主催 会期中入館者 810 人 	
「改組新第 2 回 日展工芸美術長 野県入選者展」	<ul style="list-style-type: none"> ・会期：12 月 13 日（日）～3 月 6 日（日） ・本館通路を利用して展示 	
ライアーギャラ リーコンサート	<ul style="list-style-type: none"> ・收藏する高橋作品の楽器（ライアー）を用いたコンサート 期日：1 月 16 日（土） 出演：池末みゆき 	

文化財保護事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
市制施行10周年記念事業 あづみのフィルム アーカイブ事業	・提供された250本あまりの8mmフィルムをセレクトしてテレシネ作業を行なう。	・テレシネ作業継続
文化財関係説明板等の 設置他	・「いわれの地」標柱建替え場所の選定	・12月中に決定
古文書調査	・「飯沼家文書」（南穂高）の調査	・継続調査
大口沢化石調査の実施と調整	・12月6・13・20・27日 調査実施	・継続調査

埋蔵文化財発掘調査事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
明科遺跡群明科廃寺 発掘調査	・個人専用住宅建設に先立ち、明科遺跡群明科廃寺発掘調査を実施（11月17日～12月4日）。 ・発見された遺構・遺物 7世紀後半の柱列 平安時代の土拵他、瓦、須恵器、土師器などが出土。	・遺物洗浄図面整理等を行う。報告書刊行へ向けての作業は来年度
H28以降実施予定の公共事業 等に係る埋蔵文化財等の保護 について	・国、県、市の関係部署から提出された、平成28年度以降の予定されている公共工事（土木工事）について取りまとめを行なうとともに保護協議を実施。 ・明科「あいらす」東側通路地盤改良に伴う潮神明宮前遺跡試掘調査	・保護協議の継続実施。 ・必要に応じ新年度予算へ反映
埋蔵文化財包蔵地内での土 木工事に伴う保護協議	・防災倉庫建設に伴う上手屋敷遺跡工事立会い ・公共事業に伴う工事立会い ・一般開発に伴う工事立会い	

郷土博物館事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
展覧会 1 企画展「レッドデータブック」展（仮） 2 常設展示の一部更新（拾ヶ堰を扱った展示）	○開催概要 ・内容：『安曇野市版レッドデータブック 2014』から、絶滅の危機にある動植物に標本やパネル等を展示して解説する。 会期：平成 28 年 3 月 12 日（土）～3 月 27 日（日）（但し、28 年度 4 月まで延長させることも検討） ・内容：平成 28 年は拾ヶ堰開削後 200 周年にあたるため、常設展示の一部について拾ヶ堰を主なテーマにした展示につくりかえる。	・各分野の専門者、環境部環境課、文化課との調整 ・作業時期は 3 月ころを検討中。
講座 1 講座「こたつを囲む講座」	○開催概要 開催日：1 月下旬～3 月上旬の土曜日 館長及び学芸員が調査研究してきた内容を平易な形で来館者に解説する。	・各職員から内容を集約中。 ・開催日時・募集方法等検討。
刊行物発行 1 「安曇野風土記Ⅱ」執筆 2 紀要第 2 号 刊行	○内容：市内のお祭りを取り扱う ○内容：平成 26・27 年度にかかわる内容を中心に、館職員の中で執筆。	・12 月 16 日入札
新市立博物館構想策定業務 1 第 10 回策定委員会の開催	○開催概要 ・12 月 18 日（金）午前 10 時～正午 会場：新本庁舎 共用会議室 307 パブコメ結果を含めた構想の最終報告	・市ホームページに開催日、会議録等の掲載

郷土資料館事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み備考
穂高鐘の鳴る丘集会所の施設使用	○内容 ・郷土の歴史や文化に係る学習や青少年の健全育成に関する事業を行う市民等の利用に供する。	・12 月 1 日現在、12 月に 1 団体（4 回）が使用予定。

貞享義民記念館事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み 備考
<p>企画展示</p> <p>1 第5回三郷陶芸クラブ 『絆』展</p> <p>2 あさのたかを 木壁画と タイルアートの世界</p>	<p>○開催概要</p> <p>・開催期間：12月2日（水）～12月13日（日） 三郷公民館で活動する陶芸クラブの会員の作品約50点を展示する。</p> <p>・開催期間：1月14日（木）～1月31日（日） 市内三郷小倉の工房で作成され、県内のみならず全国の学校や病院にも飾られている、あさのたかをの作品を展示する。</p>	<p>・開催中</p> <p>・広報あづみの221号（1月6日発行）に掲載</p>
<p>米俵制作実演会</p>	<p>○開催概要</p> <p>・開催期間：12月12日（土）～12月13日（日） （常設展示室の米俵の展示をリニューアルするのに伴い、新しい米俵の制作過程を公開する。）</p>	<p>・作成者との打ち合わせ・準備</p>
<p>シアター機器更新 常設展示室映像装置修繕</p>	<p>○内容</p> <p>ノムラテクノ株式会社による機器更新工事と修繕工事期間中「貞享義民物語」の上映は休止</p> <p>・工事期間：12月16日（水）～12月19日（土）</p>	<p>・広報あづみの219号（12月2日発行）にて告知</p>

交流学習センター(施設)事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
穂高交流学習センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ○白澤春菜・古川愛・上田さや香ファゴット&ヴァイオリン&ピアノコンサート ・期日:12月19日(土) 18:00~ ・入場料 500 円 ・会場:穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民「マイ・コレクション」展 (Part2) ・会期:1月5日~3月6日 ・会場:穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー ○大月裕夫&川口真衣ピアノコンサート ・期日:1月9日(土) 14:00~ ・入場料 100 円 ・会場:穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
交流学習センター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○交流学習センター運営委員会(第5回) ・期日:12月18日(金) 午前中 塩尻市えんぱーく視察 午後1:30~ 図書館協議会 ・会場:安曇野市役所 ・内容:安曇野市交流学習センターの管理・運営の方向性について ※図書館協議会との合同開催 	
安曇野市交流学習センター管理規則の改正等	<ul style="list-style-type: none"> ※施設利用者から使用料の納付(安曇野市交流学習センター管理規則第4条関係)を受けた際、安曇野市交流学習センター使用料納入通知書兼領収書(様式第3号)によらず、レジスターのレシートで対応出来るよう修正案を検討中。 	<ul style="list-style-type: none"> 法規審査委員会 1月22日 教育委員会定例会 1月25日 【主な内容】 ・レシートでの領収書への変更

図書館事業

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
図書館事業	<ul style="list-style-type: none"> ○豊科図書館開館5周年記念講演会 ・期日:12月5日(土) 午後1時30分~ ・会場:豊科交流学習センター多目的交流ホール ・講師:直木賞作家 高村 薫 ・演題:「小説、物語、時代」 ・入場者数:196人 ○図書館協議会(第4回) ・期日:12月18日(金) 午前中 塩尻市えんぱーく視察 午後1:30~ 図書館協議会 ・会場:安曇野市役所 ・内容:安曇野市図書館の管理・運営の方向性について ※交流学習センター運営委員会との合同開催 	